人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

創立指揮者 渡邊曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2021

12

DEC

第736回
東京定期演奏会

サントリーホール
2021年12月10日(金)19:00
12月11日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

Mitsui Fudosan
三井不動産 Story
いい街には、物語がある。

江戸っ子がうらやましがる
日本橋にしよう。

都市に豊かさと潤いを
三井不動産グループ

CONTENTS
目 次

©Angie Kremer

◆ プログラム 04
◆ 出演者プロフィール 06
◆ カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］ご挨拶 08
◆ プログラム・ノート- 渡辺 和 - 09
◆ マリナ・マーラー様 メッセージ 12
◆ 第九特別演奏会2021 13
◆ 写真プレイバック- 2021年10月、11月 - 14
◆ 感動の共有　～ご支援のお願い～ 18
◆ 日本フィルハーモニー交響楽団　特別会員ご芳名 19
◆ パトロネージュご芳名 24
◆ 春季セット券 26
◆ 春季 東京／横浜定期演奏会 27
◆ Member's TVU CHANNEL 配信一覧 28
◆ 次回東京定期演奏会 29
◆ インフォメーション 30
◆ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団　名簿 31

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 736th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第736回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall

2021年12月10日(金)午後7時開演／11日(土)午後2時開演

7:00p.m. December 10th (Fri.) & 2:00p.m. 11th (Sat.), 2021

主　　催／**公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団**
後　　援／シンガポール共和国大使館
協　　賛／**鹿島建設株式会社　三井不動産株式会社**
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）独立行政法人 日本芸術文化振興会
衣装提供／株式会社カインドウェア
表紙イラスト／小澤 一雄

感染防止策にご協力をお願いいたします。

- ●スタッフは不織布マスクを正しく着用します。また、小声で対応させていただきます。
- ●入場時の手指消毒、手洗い、検温をお願いいたします。
- ●ホール内ではマスク（不織布など効果の確かなもの）を正しく着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- ●開演前はなるべくお席でお過ごしください。また時差退場のご協力をお願いいたします。
- ●会場ロビーでの食事はお控えください。（ホール内は飲食禁止です）
- ●ブラボー等の掛け声はお控えください。ホール内では大声での会話を避けるようご協力をお願いいたします。
- ●出演者へのプレゼント（お手紙・お花などを含む）、面会、楽屋入待ち、出待ち等はご遠慮ください。
- ●チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、ご来場者のご住所、お名前、電話番号を弊団までお知らせください。
- ●万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。
- ● 新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）等通知アプリの利用をお勧めいたします。

＊この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

【首席客演指揮者就任披露演奏会】

アルチュニアン：トランペット協奏曲　約17分
Alexander ARUTYUNYAN: Concerto for Trumpet and Orchestra

休憩（15分）Intermission

マーラー：交響曲第5番 嬰ハ短調　約68分
Gustav MAHLER: Symphony No.5 in c-sharp minor

指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］
Conductor: Kahchun WONG, Principal Guest Conductor

トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ［日本フィル・ソロ・トランペット］
Trumpet: Ottaviano CRISTOFOLI, JPO Solo Trumpet

コンサートマスター：木野 雅之［日本フィル・ソロ・コンサートマスター］
Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也［日本フィル・ソロ・チェロ］
Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみいただくために
演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF

■ 声と拍手にご注意を

■ 周囲にご配慮を

■ 音にご注意を

■ 撮影禁止

©Angie Kremer

Conductor 指揮

カーチュン・ウォン
［首席客演指揮者］

Kahchun WONG, Principal Guest Conductor

2021年9月、日本フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者に就任。

2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールを優勝、一躍世界の注目を浴びたカーチュン・ウォンは、現在ニュルンベルク交響楽団の首席指揮者として活躍、ミュージカル・アメリカ誌に「深遠で誠実」な音楽性をもつと称賛される。

2021/22シーズンは、ドレスデン・フィル、デトロイト響、シアトル響、都響へのデビュー、ロイヤル・リヴァプール・フィル、バレンシア管、神奈川フィル、九響、仙台フィルとの再共演などさらなる飛躍を遂げている。また、本年12月31日にはバンベルク響の伝統あるジルベスターコンサートでベートーヴェン「第９」の指揮、来春にはニュルンベルク響を率いてのウィーン楽友協会公演、東京オペラシティにおいて東京フィルと武満プログラムの演奏など、その活躍から目を離すことが出来ない。

喝采を浴びた2019年ニューヨーク・フィル並びにザールブリュッケン・ドイツ放送フィルへのデビューに続いて、2020/2021シーズンは、トゥールーズ・キャピトル国立管、イル・ド・フランス国立管、兵庫芸術文化センター管、日本センチュリー、大阪フィル、東響、読響を指揮するなど充実のシーズンを過ごした。

クルト・マズアの愛弟子であったカーチュン・ウォンは、晩年のマズアとしばしば共演、2016/17シーズンにはロサンジェルス・フィルのドゥダメル・フェローシップ・プログラムに選ばれる。

東南アジア出身の音楽家として歩んできた自らの足跡を振り返り、音楽がもつ、人を突き動かし、向上させる力に強い信念を抱いているカーチュン・ウォンは、2016年にグスタフ・マーラーの孫娘であるマリーナ・マーラーとプロジェクト・インフィニチュード（Project Infinitude）を創設。シンガポールの非営利団体「チャイルド・アット・ストリート11」と活動を密にし、恵まれない、様々なバックグラウンドの子供たち100名余りを支援した。

2019年には、BRクラシック・レーベル並びにニュルンベルク市貯蓄銀行との共同制作テレビ・プロジェクト『パッヘルベル・フォー・ゼロ（PACHELBEL.VIER.NULL）』を企画・統括。ドイツの非営利児童支援組織Sternstunden e.V.のために寄付を集めた。2020年の新型コロナウイルス感染症流行の折には、毎年シンガポールで開催されている慈善イベント『チャイルドエイド』のために、世界各地の1000名を超える演奏家に働きかけベートーヴェンの『歓喜の歌』のデジタル・シングアロングを制作、ストレーツタイムズ・スクール・ポケット・マネー基金とビジネスタイムズ・バディング・アーティスト基金のために200万ドル近い寄付を集めた。

2019年12月、33歳という若さでシンガポールとドイツの文化交流並びにドイツ音楽文化の海外普及における献身的な取り組みと顕著な功績により、シンガポール出身の芸術家として初めてドイツ連邦大統領より功労勲章を与えられた。

ベルリン ハンス・アイスラー音楽大学においてオーケストラ/オペラ指揮で音楽修士号を取得。

©RINZO-21

Trumpet トランペット

オッタビアーノ・クリストーフォリ
［日本フィル・ソロ・トランペット］

Ottaviano CRISTOFOLI, JPO Solo Trumpet

1986年、イタリア、ウーディネ市生まれ。10歳からトランペットを始め、コンセルバトーリ'J.Tomadini'を2004年に卒業。卒業後はイタリアで唯一のオーケストラアカデミー、フィエゾレ音楽学校のオーディションに合格し、ユースイタリアンオーケストラに2年間在籍する。

その後、アメリカ、シカゴにて、シカゴ交響楽団のメンバーである世界的奏者に師事し研鑽を積む。また同時期に、首席トランペット奏者として、イタリアの主要オーケストラ（ローマ歌劇場、ヴェネチア・フェニーチェ劇場管弦楽団、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団など）と共演する。

また2007年より1年間は、C.エッシェンバッハ氏率いるドイツのオーケストラ'Scheleswig Holstein Musik Festival Orchestra'のメンバーとなり、ドイツ、ハンガリー、ブラジル、ロシアなど多くの国で公演を行う。

ヨーロッパ、アメリカを中心に活動をする中、2008年9月より、佐渡裕氏が芸術監督を務める兵庫県立芸術文化センター管弦楽団に入団。2009年には日本フィルハーモニー交響楽団に入団し、現在はソロトランペット奏者を務めている。

2015年に1枚目のCD『Fulgor』をリリース。イタリアの作曲家による新作を数多く録音し、その歌心溢れるトランペットの音色に高い評価を得ている。

また同年、イタリア出身の作曲家、ガブリエル・ロベルト氏の作品、'Tokyo suite'を日本フィルハーモニー交響楽団と共演し、ソリストとしても活躍。日本のみならず、イタリア、韓国を始め、各国のオーケストラと共演する。

2016年より、日本でトップクラスの金管楽器奏者により結成された'侍ブラス'のメンバーとなり、ここ日本でもますますファンが増えている。現在では、活動のジャンルは幅広く、映画音楽やテレビ番組、CM曲の演奏などで活躍している。

2019年より、音楽アカデミー'Music system Italy/Japan'を立ち上げ、芸術監督を務める。2019年春には、2枚目となるCD『AZZURRA』をNARよりリリース。

日本フィルの観客のみなさまへ

©Angie Kremer

この一年間、私は日本のクラシック音楽界に温かく受け入れていただきました。
このように困難な年にもかかわらず、国内の様々なオーケストラとの素晴らしいコンサートを数多く経験できたことに、心から感謝しています。
その中のひとつが日本フィルハーモニー交響楽団です。
これから日本フィルとの演奏において有意義な関係を築いて行くことを心待ちにしています。

今回のプログラムでは、マーラー音楽の金字塔である交響曲第5番を演奏します。
それは真の暗闇から始まり、運命の輪をくぐり抜け、愛と輝きと共に現れ出るのです。
そして、オッタビアーノ・クリストーフォリとのアルチュニアンのトランペット協奏曲も楽しみにしています。
個人的には、トランペットのための協奏曲の中で最も好きな曲で、学生時代に何時間もかけて練習したものです。

私たちの音楽作りを楽しんでいただけますよう願い、心よりご来場をお待ち申し上げております。

カーチュン・ウォン

Dear friends of JPO,

In the past year, I was generously supported by the Japanese classical music scene. During this difficult year, I was truly grateful to experience many wonderful concerts with various domestic orchestras around the country. One of them is the Japan Philharmonic, with whom I am looking forward to a meaningful musical relationship together.

In our upcoming programme, we will perform Mahler's monumental 5th Symphony. It begins in true darkness, then goes through the wheel of destiny and emerges with love and radiance. I am also looking forward to the Arutunian Trumpet Concerto with Ottaviano Cristofoli. Personally, this is my favourite concerto for trumpet, and I have spent many hours practising it as a student.

I hope you will enjoy our music making.

With warm regards,

Kahchun Wong

プログラム・ノート 解説：渡辺 和

楽器としての一般的な知名度が際立って高いトランペットは、オーケストラにあっても一挙一動が聴衆に注目される楽器であろう。ところが、意外にも、この楽器を独奏者として大活躍させる協奏曲はあまり数がない。名曲カタログに挙がる作品も、バッハが《ブランデンブルク協奏曲》第2番で超高音を吹き鳴らし、ハイドンとフンメルが名人芸を披露させたあとは、ベートーヴェンやブラームス、ドヴォルジャーク、チャイコフスキーら傑作協奏曲を遺した19世紀の大作曲家を飛び越え、いきなり20世紀フランス近代のジョリヴェやトマジ、そして本日披露される大傑作アルチュニアンになってしまうのだ。

理由は、ひとえに発展改良のタイミングにある。音楽史上のロマン派大作曲家たちが名曲を次々発表していた19世紀は、構造上の制限を名人芸で補うバッハやハイドンの金属細工品から、音域も使い勝手も自在な精密器械へと進化する試行錯誤の最中だったのだ。20世紀初頭にオーケストラの無茶を考えずに専制的に振る舞った暴君指揮者でもあるマーラーは、なんとか形が整ったモダンなトランペットを己の創造力の赴くままに鳴らせた幸運な作曲家の最初のひとりだったのである。

本日の演奏会は、そんなトランペットがここぞとばかりに大活躍。きけば、前半で現代の楽器を駆使し歌いまくった独奏者が、後半ではそのままオーケストラの席に着くという。前代未聞のトランペット祭りをご堪能あれ。勿論、他の楽器の活躍もお楽しみに。

■ アルチュニアン：トランペット協奏曲

トルコ国境に近い中央アジアの旧ソ連邦国家では、遙かシルクロードの時代から東西を繋ぐ文化の交流ポイントとして独特の音楽が展開している。ソ連邦に吸収合併される直前のアルメニアに生まれたアレクサンドル・アルチュニアン（1920-2012）は、少年時代からアマチュアのブラスバンドに親しんでおり、後にエレヴァン歌劇場首席トランペットとなるバルタサリアンとエレヴァン音楽院学生時代からの知り合いだった。不幸にも、協奏曲作曲の創作を相談していた若き首席トランペット奏者は、1943年に大祖国戦争に徴兵され戦死する。戦後はモスクワに出て学び続けたアルチュニアンは、周囲がジダーノフ批判に揺れる1950年にトランペットと管弦楽のための協奏曲を完成、エレヴァン音楽院教授メシアヤンが初演した。その後、名手ティモフェイ・ドクシツェルがカデンツァを加え、世界中の名手が演奏するハイドン以降最も人気のトランペット協奏曲となった。

そんな経緯があるといえ、作品は友人の死や戦争の災禍を嘆く音楽ではない。スターリンの故郷ジョージア（グルジア）とも文化圏を接するアルメニアの伝統音楽の素材を盛り込み、所謂「形式主義」

とは対極の「社会主義リアリズム」を具現化した協奏曲である。

冒頭のアンダンテ序奏からトランペットが雄叫びを挙げ、騎馬民族が天を翔るようなアレグロ・エナルジコの長大なテーマへと導く。静まり、独奏クラリネットが歌い出す中央アジアを連想させるエピソードでは、トランペットが昭和ムード歌謡風にすすり泣く。展開部に入り、テーマの前半を用い独奏と多彩な楽器の掛け合いが続く。管弦楽がエピソードのテーマで盛り上がり、静まる。メノモッソとなり、独奏が再登場。弱音でゆっくりと新しいエピソードを呟き、オケが叙情的に絡む。次第に気分は高揚、クラリネットの呟きからオーケストラにアレグロの序奏が戻り、トランペットがテーマを吹き鳴らし再現部へ。ドクシツェルの50小節に及ぶ長大なカデンツァが置かれ、一気に大団円へ。

楽器編成：独奏トランペット、フルート2（ピッコロ持替1）、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、ハープ、弦楽5部。

■ マーラー：交響曲第5番 嬰ハ短調

作曲家グスタフ・マーラー（1860-1911）が生まれたのはヴィーンとプラハの中程、現在はチェコ領のイーグラウ郊外のカリシュトだった。とはいえボヘミア人ではなく、中産階級市民として帝国の商業を支えるようになっていたユダヤ人である。ハプスブルグの軍隊ラッパを聞いて育ち、音楽の才能を発揮したグスタフは、迷うことなく帝都に出て作曲を学ぶ。この頃に音楽家として安定した生活を目指すなら、オペラ劇場の指揮者となる他なかった。ライプツィヒ、ブダペスト、ハンブルグとオペラ指揮者としての階段を着実に上ったマーラーは、1897年に帝都の歌劇場指揮者にまで出世する。その後は、オーケストラや主催団体からの委嘱料が出るわけでもなく、演奏のあてもないのに、純粋に芸術的な欲求からシーズンオフ毎に作曲活動に専念。オペラ指揮者として日常的に歌劇場で接するありとあらゆる人材と楽器を動員した巨大交響曲を遺すことになる。

20世紀が始まった年の夏、冬の終わりに生死の境を彷徨った病からも癒えたヴィーン帝立歌劇場音楽監督は、「4楽章からなる正統な交響曲」の作曲に勤しむ。最初の数楽章を終え、二まわりも年下のアルマ夫人との生活が始まった翌夏にアダージェットからフィナーレを完成。1904年にケルンで初演にこぎ着けた。生涯で最も幸せで安定した時期に書かれた史実が力強く人生肯定的な結末に反映している、と語られることもあるが、その解釈は様々である。

3部に分かれた5楽章の純粋器楽交響曲は、最初の2楽章を序奏に続く本編と考えれば、作者の当初の意図通りの古典的4楽章交響曲の形態にも見える。冒頭トランペットに始まり、第3楽章ではホルンがソロとして活躍するなど、実態は「オーケストラのための協奏曲」に近い。大管弦楽はマスとしての響きより、振幅の大きなダイナミックスと響きの多彩さを目的に用いられ、マーラー後期からシェーンベルクへと続く表現主義音楽の萌芽も隠せない。

第1楽章、「重々しい足取りで、厳格に、葬列のように」。トランペット独奏が荘厳な葬送行進曲を導入。バラバラに分裂しかねない楽章を纏めるのはこのモチーフだ。ヴァイオリンとチェロが弱音で嬰ハ短調の主題を提示。変イ調で副主題が同じリズムで現れ、静まる。トランペットが遙かに鳴り、荒々しい最初のトリオに嘆きが爆発すると、再び葬送行進が戻る。穏やかさを取り戻し、静かな第2のトリオ。楽章を閉じる直前、トランペットの上昇するアルペジオにフルートの残響が応え、低弦がピチカートで葬列を遮断する。

第2楽章、「嵐のように、大いなる激しさで」。ソナタ形式のアレグロが、実質上の冒頭楽章主部となる。音階を上下するモチーフが不安を煽る冒頭から、第1ヴァイオリンで第1主題が出現。チェロが深々と歌う第2主題は、葬送行進楽章の第2トリオそのものだ。印象的なエピソードを多数含む展開部を経て、第2主題から再現。やがて勝利のコラールが響くも、ここまでの第1部では最終的な結論は出されない。

第2部を成す巨大で複雑な**第3楽章**、スケルツォ、「力強く、速すぎず」。冒頭からホルンがソロ楽器のように扱われ、作曲者自身がメンゲルベルクに宛てた書簡を根拠に、管弦楽の前に立たせる指揮者もいる。洗練されたレントラー風な部分と、感傷的に歌うホルンが中心となる部分との、2つのトリオが置かれる。

以降、第3部。**第4楽章**のアダージェット、「非常にゆっくりと」。今や様々な編曲でも耳にする人気の弦楽合奏だ。ハープと音程を引きずる弦楽器がたっぷりと甘美な響きを醸し出す。同じ主題が波打つように繰り返され、ヘ長調から転調を重ね展開する。曲全体をオーケストラによるオペラと考えると、「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲に相当するような箇所である。

第5楽章、ロンド・フィナーレ。アレグロ・ジオコーソ、ニ長調。夜明けを告げるようにホルン、ファゴット、オーボエ、クラリネットが声を交わすと、巨大なロンドが始まる。フガートの要素を挟みつつ、アダージェットの主題も変容、エネルギーの爆発と減衰を重ねながら、第2楽章で半端に終わったコラールが高々と響き渡る輝かしいフィナーレへ。

楽器編成：フルート4（ピッコロ持替4）、オーボエ3（イングリッシュ・ホルン持替1）、クラリネット3（E♭管クラリネット持替1、バス・クラリネット持替1）、ファゴット3（コントラ・ファゴット持替1）、ホルン6、トランペット4、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、銅鑼、グロッケンシュピール、ムチ、ハープ、弦楽5部。

マーラーの孫娘のマリナ・マーラー様より ビデオメッセージをいただきました

◀ 動画はこちらから
URL：https://youtu.be/TtvFt5bYLm4

カーチュンさん、日本フィルの皆様、聴衆の皆様へ

カーチュン・ウォンさんは、グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールに優勝して以来長年の友人です。イタリアのスポレトやアッター湖でのモルテン・ソルヴィク・マーラー音楽祭にもお招きしました。

カーチュンさんと私はその後も対話を続け、特別なプロジェクトを共に立ち上げました。

スポレトの町で構想したプロジェクト「インフィニチュード」は、4ヶ月間に渡ってシンガポールで刺激的かつ実験的に行われました。特に、恵まれない環境に置かれた子供たちが参加してくれたことは、私の心に深く刻まれています。この心温まるプロジェクトは成功裡に終わり、私たちはその後も対話を続けています。

そして、私がこよなく愛する日本は、作曲家マーラーにとって最も大切な国の一つであり、個人的にも非常に親近感のある国です。

特に、カーチュンさんの素敵な奥様、アヤネさんにお会いできたことはとても嬉しく、また日本フィルの首席客演指揮者に就任され、私の祖父マーラーの音楽と精神性に日本で新たに取り組んでいかれることは大きな喜びです。日本におけるマーラー・ソサィエティをカーチュンさんと共に築けることをとても嬉しく思っています。

カーチュンさんの日本でのご活躍をお祈りしています。

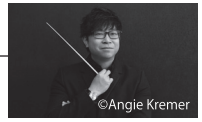
また、これからきっと数多くのマーラー作品を演奏してくださるであろう日本フィルの皆様のご多幸と、素晴らしい演奏会のご成功をお祈りしています。

マリナ・マーラー

次回カーチュン・ウォン公演

第740回東京定期演奏会 サントリーホール

2022年 5月27日（金）19:00 開演、28日（土）14:00 開演


©Angie Kremer

指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］
ピアノ：務川 慧悟*　ソプラノ：三宅 理恵**
伊福部昭：ピアノと管絃楽のための《リトミカ・オスティナータ》*
マーラー：交響曲第4番**

2022年1月19日（水）発売

料金　S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C ¥5,000　P ¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

日本フィルハーモニー交響楽団

2021

第九特別演奏会

©Hikaru Hoshi

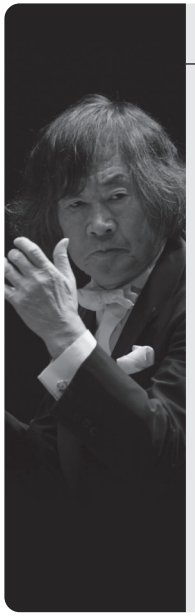
指揮：角田 鋼亮

12/15 水 19:00
［ ミューザ川崎 シンフォニーホール ］
【第373回横浜定期演奏会】

12/19 日 14:00 残席僅少
［ サントリーホール ］

J.S.バッハ：
目覚めよ、と呼ぶ声す BWV654
レーガー：
クリスマスの夢 op.17-9
J.S.バッハ：
トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
（以上3曲パイプオルガン独奏）
ベートーヴェン：
交響曲第9番《合唱》

オルガン：花澤 絢子　ソプラノ：澤江 衣里
アルト：金子 美香　テノール：菅野 敦
バリトン：青山 貴
合唱：東京音楽大学（12/15）
日本フィルハーモニー協会合唱団（12/19）



指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］

12/21 火 19:00 残席僅少
［ サントリーホール ］

12/22 水 19:00
［ 東京芸術劇場 コンサートホール ］

12/23 木 19:00
［ 東京芸術劇場 コンサートホール ］

12/27 月 19:00
［ 東京芸術劇場 コンサートホール ］

12/28 火 19:00
［ ミューザ川崎 シンフォニーホール ］

J.S.バッハ：
甘き喜びのうちに BWV729
J.S.バッハ：
カンタータ《神の時こそいと良き時》BWV106より 第1曲「ソナティーナ」
J.S.バッハ：
トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
（以上3曲パイプオルガン独奏）
ベートーヴェン：
交響曲第9番《合唱》

オルガン：石丸 由佳　ソプラノ：市原 愛
アルト：山下 牧子　テノール：錦織 健
バリトン：青戸 知（12/21～23）
青山 貴（12/27、28）
合唱：東京音楽大学（12/21、22）
武蔵野合唱団&二期会合唱団（12/23）
日本フィルハーモニー協会合唱団（12/27、28）

料金	S ¥9,000　A ¥7,500　B ¥7,000　C ¥6,000 Ys（25歳以下）¥3,500　Gs（65歳以上）¥6,000（12/15除く）	好評発売中

お申込み　日本フィル・サービスセンター　TEL：03-5378-5911（平日11時-17時）FAX：03-5378-6161（24時間）
日本フィルeチケット♪　www.japanphil.or.jp

Playback プレイバック

10月と11月の公演を振り返ります

PHOTO 1

10月22日、23日はマエストロ・ラザレフとともにリムスキー・コルサコフの《金鶏》組曲とピアノ協奏曲（ピアノ：福間洸太朗）、ショスタコーヴィチの交響曲第10番というロシア音楽をお届けいたしました。23日のソリスト・アンコールでグリンカ（バラキレフ編曲）《ひばり》を福間さんが弾き始めたとき、ラザレフさんが手をパタパタして鳥になっていたのは見間違いではなかったようです。アーカイブ配信でぜひチェックを！

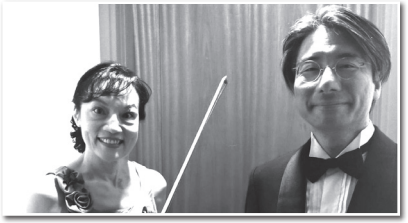


PHOTO 2

10月31日の名曲コンサートは、秋の贅沢名曲プログラム。大井剛史マエストロのタクトのもと、千住真理子さんの「マリコ節」が堪能できるヴァイオリン名曲集、花澤絢子さんが奏でるサントリーホールが誇るパイプオルガンの音色七変化と盛沢山でお楽しみいただきました。こちらもアーカイブ配信あり！

PHOTO 3

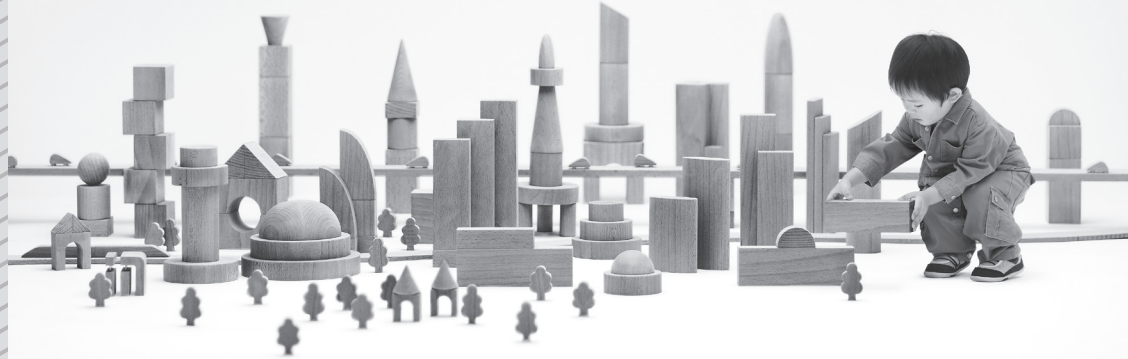
11月東京定期演奏会は角田鋼亮さんが東京定期初登場！時代と共に変遷する音楽都市「ウィーン」のドラマをお届けしました。コルンゴルトのヴァイオリン協奏曲を演奏した郷古廉さんがツイッターで「ウィーンの色と香りを出したいと試行錯誤した」とおっしゃっていたのも納得。ぜひ、アーカイブ配信でその空気をご体感ください。

PHOTO 4

11月14日コバケン・ワールドは、巨匠小林研一郎と若きソリスト吉村妃鞠さんのコンビによるスペシャル・コンサートでした。チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲とサン＝サーンスの交響曲第3番をお届けしました。こちらもアーカイブ配信がございます。指揮者とソリストの70歳の年の差を越えた丁々発止のやりとりを是非ともお楽しみください。

アーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
https://members.tvuch.com

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。

日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より

春休みオーケストラ探検より
楽器体験

公開リハーサル

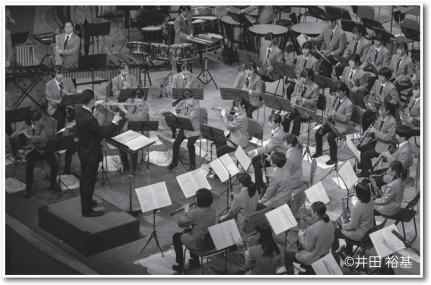
〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
http://www.suginamikoukaidou.com/
※運営会社：(株) 京王設備サービス

日本フィルハーモニー交響楽団
東北の夢プロジェクト2021

岩手公演を開催しました!

東日本大震災の被災地に300回以上音楽を届けている日本フィルは、未来を担う東北地方の子どもたちの夢と笑顔を応援するため、東北各地で音楽や芸能活動を行う団体を招き「東北の夢プロジェクト」を開催しています。去る7月22日には2年ぶりに岩手県盛岡市での公演が実現し、宮古高校吹奏楽部(宮古市)、気仙町けんか七夕太鼓(陸前高田市立気仙小学校)がゲスト出演しました。会場には1,000名を超えるお客様が詰めかけ、子どもたちの熱演とオーケストラ、バレエの上演に対して温かい拍手を頂きました。いずれの団体もコロナ禍により活動に制約を受けているものの、多くの聴衆を前にその力を存分に発揮し、若々しい熱演を披露しました。これからも日本フィルは東北地方での「新たな文化発信」と「地域を超えた交流の場づくり」を目指し、この活動を継続していきます。ぜひとも多くの皆様とともに子どもたちの未来を応援したいと思っています。

日本フィルが届けるクラシック音楽



宮古高校吹奏楽部のリズミカルな演奏

けんか七夕太鼓の迫力ある演奏

会場みんなで盛り上がる第4部

全国保証株式会社
for your dream and happiness

私たちは日本フィル「東北の夢プロジェクト」を応援しています。

全国保証株式会社は1981年に設立された、住宅ローン保証を中核とした信用保証事業を全国で展開する国内最大手の独立系保証会社です。
全国各地の金融機関と連携し、多くのお客様のニーズや要望に応えています。
http://www.zenkoku.co.jp

「コロナ禍の一年」を支えてくださった皆様に、
心より御礼申し上げます

新型コロナウイルス感染症の嵐が止まないまま、はや一年半以上の月日が経ちました。
この間、皆さまから絶えず励ましのお言葉と厚いお力添えを頂戴いたしましたことに、心より御礼申し上げます。不安定な状況が続く中でも多くの皆様に演奏会へお越し頂いておりますことが、日々の活動の励みとなっております。

日本フィルは昨年2月末、突然の公演自粛要請からおよそ4か月間一切の活動を停止し、活動再開以降も感染拡大防止対策などの影響が続いた結果、2020年度だけで70公演が中止となり、一時は約6億円の収入が失われ、年間収支は4億円近い赤字見込みとなりました。給与カット等の自助努力だけでは回復には遠く及ばず、「存続の危機」といえる状態に追い込まれ、皆様に事業継続のためのご支援のお願いを続けてまいりました。

この間、可能な限り演奏会を実施しながら、国の補助金・助成金獲得に努め、杉並区等の自治体からの支援、稲盛財団をはじめとする民間財団の助成、金融機関のご支援もいただきました。何より大きな力となりましたのが、全国の皆様から頂戴したご寄付です。その額は一億円を超えるものとなり、「何としても存続してほしい」という強いメッセージとともに日本フィルを力強く支えてくださいました。涙が出るほどにありがたく、改めて衷心より御礼申し上げます。

こうしたご支援のお陰を持ちまして、2020年度決算は奇跡的に赤字を回避することができました。これで一見存続の危機を脱したようにも見えますが、しかし変異株の拡大などコロナ禍の収束については不透明な状況であり、完全な形での活動には未だ戻れない中、演奏収入を主たる財源とする日本フィルにとっては2021年度も厳しい状況が続いております。

日本フィルは皆様からのお力を糧に、芸術性と社会性を兼ね備えた音楽団体として、新しい時代の社会の要請にしっかりと応えられるよう、自らの変革を行っていく所存でございます。どうか引き続き皆様には温かくお見守りいただくとともに、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長　平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額　を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行　高円寺支店（支店コード：155）
普通預金　0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

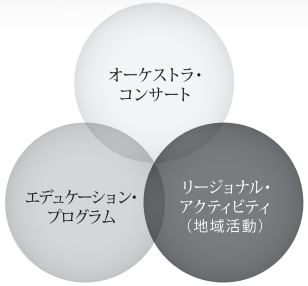
日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有
日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。（敬称略）
パトロネージュ　**石橋 秀雄**　神奈川県　／　**広瀬 晴子**　神奈川県

存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ［個人寄付会員］

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待（1割引）など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員［法人寄付］

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所　TEL03-5378-6311（10-18時、土日祝日休）

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 舩越 真樹
株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静
アサヒグループホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO 小路 明善
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大
株式会社アトックス 代表取締役 矢口 敏和
株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司
株式会社アール&キャリア
代表取締役社長 飯嶋 一晃
イーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世
株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一
稲畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄
株式会社インフォマート 代表取締役社長 長尾 收
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 髙橋 俊充
宇部興産株式会社 取締役会長 山本 謙
株式会社ＡＩＴ 代表取締役社長 大熊 克美
株式会社エイブル＆パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂
株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫
NGB株式会社 代表取締役社長 宮﨑 潔
エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一
エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治

大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一
株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎
株式会社オープンハウス 代表取締役社長 荒井 正昭
株式会社岡三証券グループ 取締役会長 加藤 哲夫
小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕
小田急電鉄株式会社 取締役社長 星野 晃司
公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦
花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 長谷部佳宏
株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介
鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一
鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄
鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉弘 英光
かどや製油株式会社 代表取締役会長 小澤 二郎
株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎
株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂
社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文
川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己
北野建設株式会社 代表取締役社長 北野 貴裕
キッコーマン株式会社
取締役名誉会長取締役会議長 茂木友三郎
キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗冨士夫
キユーピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 長南 収
株式会社共立メディカル 代表取締役 渡會 剛久
協和キリン株式会社 代表取締役社長 宮本 昌志
株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂
キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典
株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇

株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次
グリーン・サポート・システムズ株式会社
代表取締役 笛木 彰
グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和
株式会社京王設備サービス 取締役社長 浅野 義行
京王電鉄株式会社 代表取締役社長 紅村 康
京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 原田 一之
株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛
株式会社興建社 代表取締役社長 水島 隆明
コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和
株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸
株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫
コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄
株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎
株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦
佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一
三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一
山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史
三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸
ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博
ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志
株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三
澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利
株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎
清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸
株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 眞一
松竹株式会社 代表取締役社長 迫本 淳一
昭和電工ガスプロダクツ株式会社
代表取締役社長 平倉 一夫
昭和電工株式会社 代表取締役社長 森川 宏平

ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也
新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛
株式会社ジャックス 代表取締役社長COO 山﨑 徹
株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹
株式会社杉江商店 代表取締役 杉江 寛
杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健
住友商事株式会社
代表取締役 社長執行役員CEO 兵頭 誠之
住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
株式会社西武ホールディングス
代表取締役社長 後藤 高志
全国保証株式会社 代表取締役社長 石川 英治
第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
大成建設株式会社 代表取締役社 相川 善郎
大成ロテック株式会社 代表取締役社長 西田 義則
大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗
大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
大日本塗料株式会社 代表取締役社長 里 隆幸
大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
田中陸運株式会社 代表取締役 田中 大策
千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡 寛司
千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 山東 理二
株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
塚本總業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清
ディアンドデパートメント株式会社
代表取締役社長 松添みつこ

株式会社ティーガイア　代表取締役社長　金治　伸隆
学校法人帝京大学　理事長　冲永　佳史
THK株式会社　代表取締役社長　寺町　彰博
ＴＩＳ株式会社　代表取締役社長　岡本　安史
株式会社電通　代表取締役 社長執行役員　五十嵐　博
東亜建設工業株式会社　代表取締役社長　秋山　優樹
株式会社東急コミュニティー　取締役社長　雑賀　克英
東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長　広瀬　伸一
東急株式会社　代表取締役社長　髙橋　和夫
株式会社東京交通会館　代表取締役社長　興野　敦郎
東京都杉並区　区長　田中　良
東京美装興業株式会社　代表取締役社長　八木　秀記
株式会社東北新社　代表取締役社長　中島　信也
東洋熱工業株式会社　代表取締役社長　芝　一治
戸田建設株式会社　代表取締役会長　今井　雅則
トヨタ自動車株式会社　代表取締役社長　豊田　章男
株式会社永田音響設計　代表取締役社長　小口　恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長　永谷栄一郎
株式会社ナミキ　代表取締役会長兼社長　並木　洋一
日新製鋼株式会社　代表取締役社長　柳川　欽也
日総工産株式会社
代表取締役社長執行役員 兼 CEO　清水　竜一
日鉄興和不動産株式会社　代表取締役社長　今泉　泰彦
株式会社ニフコ　代表取締役社長 兼 COO　柴尾　雅春
日本商工株式会社　代表取締役　山下　秀男
日本精工株式会社　取締役会長　内山　俊弘
日本製鉄株式会社　代表取締役社長　橋本　英二
日本電子株式会社　代表取締役会長 兼 CEO　栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社

株式会社日本マイクロニクス
代表取締役社長　長谷川正義
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長　萩原　吉晃
根本特殊化学株式会社　代表取締役会長　根本　郁芳
野村ホールディングス株式会社
代表執行役社長 グループCEO　奥田健太郎
パイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員　矢原　史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長　浦上　博史
株式会社博報堂　代表取締役社長　水島　正幸
ハナマルキ株式会社　代表取締役社長　花岡　俊夫
パンパシフィック・カッパー株式会社
代表取締役社長　堀　一浩
阪和興業株式会社　代表取締役社長　古川　弘成
東日本住宅株式会社　代表取締役　桃野　直樹
非破壊検査株式会社　代表取締役社長　山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ
代表取締役社長　清水　雄也
富国生命保険相互会社　代表取締役社長　米山　好映
富士急行株式会社　代表取締役社長　堀内光一郎
富士テレコム株式会社　代表取締役社長　西田　孝一
一般財団法人 藤本育英財団　理事長　藤本由紀子
双葉電子工業株式会社　代表取締役社長　有馬　資明
古河産業株式会社　代表取締役社長　横田　敦彦
合同会社ベルファーマシー　代表社員　前島　景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
代表取締役社長　池田　孝資
株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長　吉村　隆
本田技研工業株式会社　代表取締役社長　三部　敏宏

マネックスグループ株式会社
代表執行役　松本　大
株式会社丸井グループ　代表取締役社長　青井　浩
株式会社丸の内よろず　取締役社長　中村　正博
丸美屋食品工業株式会社　代表取締役社長　阿部豊太郎
三井情報株式会社　代表取締役社長執行役員　浅野　謙吾
株式会社三井住友銀行　頭取CEO　髙島　誠
三井製糖株式会社　代表取締役社長　森本　卓
三井石油開発株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長　古賀　博文
三井物産株式会社　代表取締役社長　堀　健一
三井不動産株式会社　代表取締役社長　菰田　正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長　飯嶋　庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問　石塚　邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役 社長執行役員　柳井　隆博
三菱オートリース株式会社
三菱ガス化学株式会社　代表取締役社長　藤井　政志
三菱地所株式会社　執行役社長　吉田　淳一
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役CEO　加藤　隆雄
三菱重工業株式会社　取締役社長　泉澤　清次
三菱倉庫株式会社　相談役　宮崎　毅
株式会社三菱ＵＦＪ銀行　頭取　半沢　淳一
三菱ＵＦＪ証券ホールディングス株式会社
取締役社長　荒木　三郎
武蔵商事株式会社　代表取締役　宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長　根岸　秋男
株式会社明和住販流通センター

代表取締役　塩見　紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役社長　大徳　眞一
株式会社メディアグラフィックス
代表取締役　小泉　京子
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長　牧　寛之
森社会保険労務士事務所　所長　森　康之
株式会社ヤクルト本社　相談役名誉会長　堀　澄也
山崎製パン株式会社
ヤマトホールディングス株式会社
取締役　神田　晴夫
株式会社UACJ　代表取締役社長　石原　美幸
ユウキフーヅシステム株式会社
取締役相談役　田中　晃
横河電機株式会社
米持建設株式会社　代表取締役　米持　大介
株式会社リガク　取締役会長　志村　晶
株式会社リョーサン
代表取締役社長執行役員　稲葉　和彦
株式会社Rings　代表取締役　矢部　和広
株式会社リンレイ　代表取締役社長　鈴木　信也
株式会社ＬＡＢＣＯ　代表取締役　高津　昌広
株式会社ＬＥＯＣ　代表取締役会長兼社長　小野寺裕司
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員　松本　功

匿名5名

（2021年12月1日現在・50音順・敬称略）

パトロネージュご芳名

会田　雅美　東京都
浅野　純次　埼玉県
朝吹　英和　東京都
厚田　理郎　東京都
阿部　俊彰　神奈川県
荒井　昇　東京都
荒木　秀隆　東京都
荒蒔康一郎　東京都
有江　純子　神奈川県
有手　千麻　埼玉県
飯田　桂子　東京都
飯田　惠司　東京都
飯田　憲　東京都
家近　茂　東京都
家近　信子　東京都
五十嵐重雄　東京都
池浦　慧　東京都
池田　博　東京都
池野　隆光　東京都
池谷　光司　東京都
伊佐山建志　東京都
石井　榮　東京都
石澤　卓志　千葉県
石塚　邦雄　東京都
石橋　秀雄　神奈川県
石橋　雄三　神奈川県
伊藤　貴博　東京都
伊東　宏恭　神奈川県
伊藤　昌司　東京都
稲葉　治樹　茨城県
稲葉　好正　東京都
犬塚　静衛　東京都
井上　俊信　埼玉県
井上　直人　東京都
井上　浩良　東京都
岩瀬　順子　神奈川県
岩田　達明　静岡県
上野悦子・陽子　東京都
宇賀神裕子　神奈川県
臼井　潤　東京都
内村　恒彦　神奈川県
江頭　啓輔　東京都
江口　和廣　東京都
江口　麗子　東京都
遠藤　滋　神奈川県
大石　直輝　山梨県
大熊美結紀　東京都
大倉　祐子　東京都

大島　剛　埼玉県
大竹　広明　神奈川県
太田　五郎　神奈川県
太田　達男　千葉県
大塚　宣夫　東京都
大藤　裕康　埼玉県
大森　京太　東京都
岡本　晋　東京都
岡田　尚子　埼玉県
岡田　雅史　神奈川県
奥林　群司　東京都
奥山　敦子　東京都
尾澤　弘久　神奈川県
小野寺けい子　岩手県
小野寺健一　岩手県
小幡　尚孝　東京都
小原　道生　東京都
折田　正樹　東京都
風間　沙織　神奈川県
賀澤　裕三　福島県
鹿島　英裕　東京都
片貝　英重　東京都
片柳　彰　東京都
片山　英二　東京都
桂　史子　東京都
加藤　壹康　静岡県
加藤　丈夫　東京都
加藤ひろみ　東京都
加藤　洋一　東京都
加藤　頼宣　東京都
金子　修　埼玉県
金子　肇　千葉県
上條　貞夫　東京都
上條　淑子　東京都
川合　孝一　千葉県
川瀬　範子　東京都
川畑　雅義　東京都
河田　義宏　東京都
菊池　和美　東京都
喜多乕久江　東京都
北村　篤嗣　埼玉県
北村　裕　神奈川県
木藤　正義　埼玉県
木村　惠司　神奈川県
草刈　隆郎　東京都
久野　哲男　千葉県
熊谷　朝子　東京都
倉谷　宏樹　東京都

栗原真知子　埼玉県
黒田　真一　東京都
畔柳　信雄　東京都
甲賀　一宏　埼玉県
好士﨑稔子　東京都
胡口　靖夫　東京都
児玉　敏宏　東京都
児玉　玲子　東京都
小林こずえ　東京都
小林　裕美　東京都
小林　容子　東京都
駒見　俊彦　東京都
五味　康昌　神奈川県
酒井　重人　東京都
酒井　和夫　神奈川県
酒井　伸　長野県
佐藤　武男　東京都
佐藤　寛之　東京都
佐藤　正昭　東京都
座間　淑美　神奈川県
澤田　初恵　東京都
柴田　栄一　東京都
島田　精一　東京都
島田　敏生　神奈川県
島田　晴雄　東京都
清水　久子　東京都
清水　幸雄　千葉県
下河辺美知子　東京都
下條　英敏　神奈川県
下田　英一　東京都
生島　貴司　千葉県
新庄真帆子　大阪府
晋友会合唱団　東京都
菅　千太郎　東京都
杉山　秀子　東京都
杉山　浩明　東京都
鈴木　昌子　神奈川県
鈴木　庸夫　東京都
鈴木　祐二　東京都
住野　公一　東京都
関　兼英　東京都
妹尾　絲子　東京都
仙石　通泰　東京都
宗　神子　大分県
染野　郁郎　東京都
染野　宗子　東京都
髙井　延幸　神奈川県
髙木　宏忠　東京都

高須　幸雄　東京都
髙田　信子　東京都
髙橋　信喜　東京都
武岡　哲郎　東京都
竹下　道夫　東京都
竹中富知男　東京都
龍川　優　東京都
立山　裕子　熊本県
田中稀一郎　東京都
田中　宏征　兵庫県
田仲　博幸　東京都
田中　將介　神奈川県
田辺三基男　東京都
谷　聖美　神奈川県
田村　一　山梨県
田村　浩章　東京都
塚本　和久　東京都
塚本　美幸　東京都
辻　雅夫　東京都
蔦井　厚仲　東京都
津田　義久　東京都
常石　博之　東京都
積田　孝一　東京都
d日本フィルの会
寺澤　佳代　東京都
東京フロイデ合唱団　東京都
時枝　直満　東京都
徳田　俊一　東京都
徳田　陽一　東京都
外山　雄三　東京都
中尾　誠利　神奈川県
ナガオカケンメイ　東京都
中島　奈穂　東京都
中島美知子　東京都
長瀬　雅則　東京都
仲田　喜義　東京都
中西　泉　東京都
永野　明宏　千葉県
永野　琢夫　東京都
中村　公一　東京都
中村　禎良　東京都
中本　逸郎　東京都
那須　雄治　東京都
棗　年紀・綾　東京都
新倉　啓介　東京都
西澤　豊　東京都
西村　敬子　京都府

西村　醇子　神奈川県
日本フィルハーモニー協会所沢支部　埼玉県
二村　英之　東京都
沼口　元彦　東京都
根本　直之　千葉県
箱崎　一彦　千葉県
橋倉　宏行　埼玉県
蓮見　正純　東京都
羽田　洋子　神奈川県
濱田　尚人　東京都
林　一郎　東京都
原　宏輔　東京都
原　俊　千葉県
針谷　博史　東京都
平井　邦子　神奈川県
平井　嘉朗　東京都
平田　邦夫　神奈川県
平田　正　神奈川県
平林　直哉　東京都
平松　恒治　東京都
広瀬　勝貞　大分県
広瀬　晴子　神奈川県
深沢　茂実　神奈川県
福井　英次　東京都
福田　昭夫　東京都
藤井　裕一　東京都
藤沢　薫　東京都
藤本由紀子　東京都
藤原　真也　東京都
古瀬　明弘　東京都
星　桂太朗　東京都
本田　博　熊本県
前田　耿史　神奈川県
前田圭一郎　千葉県
牧野　澄夫　東京都
正木　信汎　東京都
増田　文彦　神奈川県
松尾　東京都
松田　譲　東京都
松本　信義　東京都
三木恵美子　神奈川県
三木　繁光　東京都
峯島　茂之　東京都
宮川　輝男　千葉県
宮本　裕二　兵庫県
武藤　雄二　埼玉県

村上　純子　埼玉県
村上　洋美　東京都
村上　眞澄　千葉県
村上　泰郎　東京都
持田　泰　東京都
元永　徹司　神奈川県
森　稔樹　神奈川県
森　宏之　神奈川県
森川　智之　神奈川県
八木　一郎　山梨県
矢口　敏和　千葉県
矢倉　俊紀　東京都
安富　康男　東京都
八代　元行　東京都
柳田　淑　神奈川県
谷野　剛　東京都
山上　典彦　東京都
山口　達之　長崎県
山口みどり　東京都
山越　章弘　長野県
山下　芳広　北海道
山田　敏之　神奈川県
山田　宏己　東京都
山村　隆　東京都
山村　美絵　東京都
山本　高稔　東京都
油井　直次　東京都
横川　直　東京都
吉川　美保　東京都
吉川　隆一　東京都
吉谷恵美子　神奈川県
吉村　匡則　東京都
渡辺　敦郎　東京都
渡辺　和子　東京都
渡邉規久雄　東京都
渡邉　直　東京都
渡邉　裕志　山口県
渡辺　康匡　東京都
鰐渕美恵子　東京都
F.H.
M.K.

匿名69名

（2021年11月15日現在
50音順・敬称略）

2022年春季セット券！

12月14日(火)発売

日本フィルが週末にオーケストラの名曲をお届けする
2つのシリーズ「名曲コンサート」(サントリーホール)と
「芸劇シリーズ」(東京芸術劇場/池袋)のお得なセット券！

(定期会員・サポーターズ会員・
パトロネージュ会員・協会員の方の
優先申込　受付中)

芸劇／名曲4公演セット券
S席セット 通常¥28,000▶ ¥18,000
A席セット 通常¥22,000▶ ¥14,000

芸劇シリーズ 2公演セット(3/20・4/17)
名曲シリーズ 2公演セット(5/22・6/12)
S席セット 通常¥14,000▶ ¥9,800
A席セット 通常¥11,000▶ ¥7,800

◆最大1万円お得!! ◆なんと1公演5000円以下!

第236回芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2022年 3月20日(日) 14:00 開演

指揮：大植 英次　ヴァイオリン：小林 美樹
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64　マーラー：交響曲第1番《巨人》ニ長調

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Ys(25歳以下)¥1,500　Gs(65歳以上)¥4,000	2022年 1月20日(木)発売

第237回芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2022年 4月17日(日) 14:00 開演

指揮：ピエタリ・インキネン[首席指揮者]
ベートーヴェン：交響曲第6番《田園》ヘ長調 op.68
ベートーヴェン：交響曲第5番《運命》ハ短調 op.67

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Ys(25歳以下)¥1,500　Gs(65歳以上)¥4,000	2022年 2月22日(火)発売

第395回名曲コンサート　サントリーホール

2022年 5月22日(日) 14:00 開演

指揮：西本 智実　ヴァイオリン：三浦 文彰
ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 op.26　チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 op.64

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Ys(25歳以下)¥1,500　Gs(65歳以上)¥4,000	2022年 2月22日(火)発売

第396回名曲コンサート　サントリーホール

2022年 6月12日(日) 14:00 開演

指揮：アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]　ピアノ：横山 幸雄
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 op.43
ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 ニ短調 op.47

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Ys(25歳以下)¥1,500　Gs(65歳以上)¥4,000	2022年 3月31日(木)発売

※セット券は各種会員の割引特典は併用できません。予めご了承ください。

チケットお申込み・お問い合わせ
日本フィル・サービスセンター TEL：03-5378-5911(平日11時-17時) FAX：03-5378-6161(24時間)

2021／2022シーズン定期演奏会

春季定期会員募集中

東京　2021／2022シーズン 日本フィルハーモニー交響楽団 東京定期演奏会

会場／サントリーホール
金曜日／19:00開演　土曜日／14:00開演

2022 3 March	【第738回】4日(金)、5日(土)	指揮：フアンホ・メナ　メゾ・ソプラノ：クララ・モウリス* フォルトナー：歌劇《血の婚礼》組曲　トゥリーナ：カンシオーネス形式の詩* トゥリーナ：希望の聖母への祈りの形式によるサエタ* トゥリーナ：《三部作》より第1曲「ファルッカ」*　ファリャ：バレエ音楽《三角帽子》*
2022 4 April	【第739回】1日(金)、2日(土)	指揮：小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] シューマン：交響曲第4番 ブラームス：交響曲第4番
2022 5 May	【第740回】27日(金)、28日(土)	指揮：カーチュン・ウォン[首席客演指揮者]　ピアノ：務川 慧悟*　ソプラノ：三宅 理恵** 伊福部昭：ピアノと管絃楽のための《リトミカ・オスティナータ》* マーラー：交響曲第4番**
2022 6 June	【第741回】17日(金)、18日(土)	指揮：アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]　ピアノ：小川 典子 アレコ：ニコライ・エフレーモフ　若いジプシー：大槻 孝志　ゼムフィーラ：大隅 智佳子 老人：大塚 博章　ジプシーの老女：山下 牧子　合唱：調整中 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第1番　ラフマニノフ：歌劇《アレコ》(演奏会形式／字幕付)
2022 7 July	【第742回】8日(金)、9日(土)	指揮：広上 淳一[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]　ヴァイオリン：米元 響子 ブルッフ：スコットランド幻想曲 ブルックナー：交響曲第7番(ハース版)

横浜　2021／2022シーズン 日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会

引き続き横浜みなとみらいホール改修に伴い
開催会場が各回異なり、開催曜日と開演時間も
変更となっている回がございます。ご注意ください。

2022 3 March	【第375回】19日(土) 会場／神奈川県民ホール 開演／17:00	指揮：大植 英次　ヴァイオリン：小林 美樹 メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 マーラー：交響曲第1番《巨人》
2022 4 April	【第376回】23日(土) 会場／ミューザ川崎シンフォニーホール 開演／17:00	指揮：ピエタリ・インキネン[首席指揮者] シベリウス：交響詩《エン・サガ》 ベートーヴェン：交響曲第2番 ベートーヴェン：交響曲第4番
2022 5 May	【第377回】14日(土) 会場／ミューザ川崎シンフォニーホール 開演／17:00	指揮：下野 竜也　ヴァイオリン：南 紫音 モーツァルト：歌劇《イドメネオ》序曲　シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ドヴォルジャーク：交響曲第7番
2022 6 June	【第378回】10日(金) 会場／神奈川県民ホール 開演／19:00	指揮：アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問] ヴァイオリン：ボリス・ベルキン プロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲第2番　ショスタコーヴィチ：交響曲第5番
2022 7 July	【第379回】2日(土) 会場／神奈川県民ホール 開演／17:00	指揮：広上 淳一[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]　ピアノ：福間 洸太朗 ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第4番 ベートーヴェン：交響曲第6番《田園》

春季定期会員券（全5回） 発売日 2021年12月23日(木)
S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥13,000　Ys席(25歳以下) ¥7,000

1回券 発売日 2022年1月19日(水)
S席 ¥8,000　A席 ¥6,500　B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,000　Ys席(25歳以下) ¥1,500

【お申込み・お問合わせ】日本フィル・サービスセンター　TEL：03-5378-5911[平日11時-17時]

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

https://members.tvuch.com

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

NEW! 10月23日東京定期&11月20日杉並公会堂シリーズ 視聴券ご購入で、もう一人見れるURLプレゼントキャンペーン実施中!

12月20日	第九特別演奏会	指揮:飯森 範親	アーカイブ配信中
12月22日	第九特別演奏会	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
3月5日	東京定期演奏会	指揮:カーチュン・ウォン[首席客演指揮者]	《田園》アーカイブ配信中
7月9日	東京定期演奏会	指揮:沖澤 のどか	《魔笛》序曲&《スコットランド》アーカイブ配信
9月5日	芸劇シリーズ	指揮:山田 和樹[正指揮者]	アーカイブ配信中
9月11日	東京定期演奏会	指揮:山田 和樹[正指揮者]	アーカイブ配信中
9月21日	特別演奏会	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
10月16日	横浜定期演奏会	指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]	アーカイブ配信中
10月23日	東京定期演奏会	指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]	アーカイブ配信中
10月31日	名曲コンサート	指揮:大井 剛史	クライスラー以外アーカイブ配信中
11月6日	東京定期演奏会	指揮:角田 鋼亮	アーカイブ配信中
11月14日	コバケン・ワールド	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
11月20日	杉並公会堂シリーズ	指揮:ピエタリ・インキネン[首席指揮者]	アーカイブ配信中
12月11日	東京定期演奏会	指揮:カーチュン・ウォン[首席客演指揮者]	ライブ&アーカイブ配信

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

東京定期演奏会 2021/2022 シーズン

東京定期演奏会

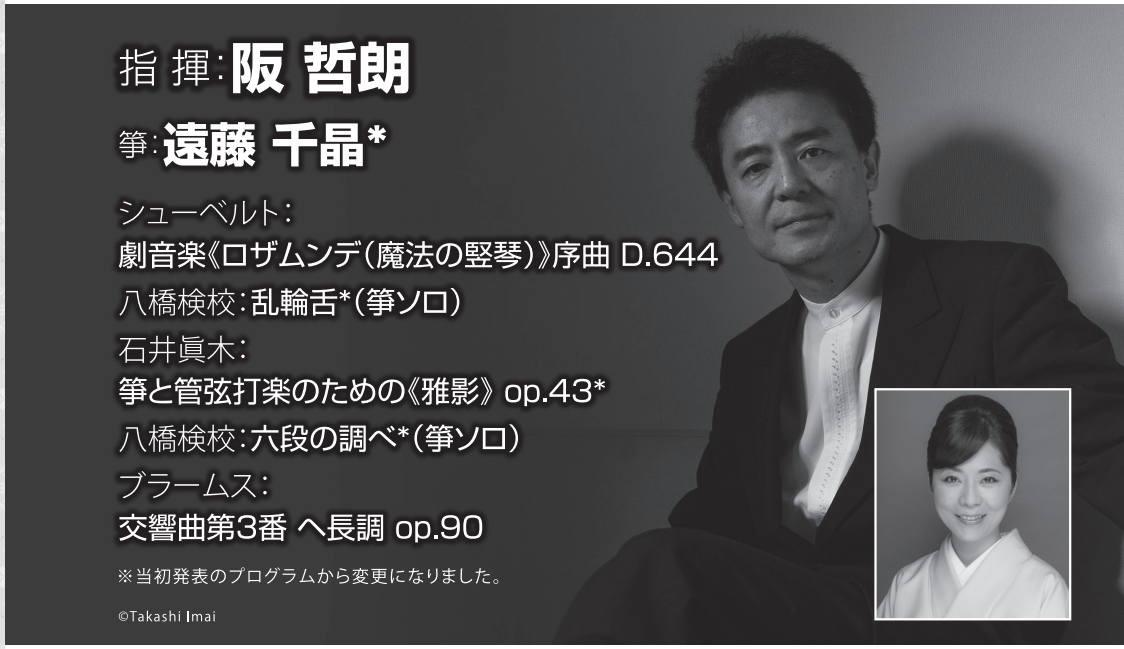
NEXT CONCERTS
〉〉次回東京定期演奏会

第737回

サントリーホール

2022年1月14日(金)19:00

15日(土)14:00(「本日の聴きどころ(プレトーク)」13:30〜)



指揮:阪 哲朗

箏:遠藤 千晶*

シューベルト:
劇音楽《ロザムンデ(魔法の竪琴)》序曲 D.644
八橋検校:乱輪舌*(箏ソロ)
石井眞木:
箏と管弦打楽のための《雅影》op.43*
八橋検校:六段の調べ*(箏ソロ)
ブラームス:
交響曲第3番 ヘ長調 op.90

※当初発表のプログラムから変更になりました。

©Takashi Imai

新春の定期は箏を巡る「和」と「維納(ウィーン)」を繋いだ「ある物語」

来年1月の東京定期演奏会は日本の新春に相応しく箏をソロに迎えた公演を行います。世界的作曲家石井眞木が遺した箏のためのコンチェルト《雅影》と、この作品と縁が深い古典の箏曲「乱輪舌(みだれ)」を組み合わせたプログラム。ソリストには現代邦楽の世界を牽引する遠藤千晶を迎えます。そして冒頭には「こと」繋がりで竪琴をテーマにしたシューベルトのロザムンデ(魔法の竪琴)の音楽を取り上げます。

後半に演奏されるのはブラームスの交響曲第3番。なぜブラームスと箏の組み合わせか。その答えは守屋多々志≪ウィーンに六段の調(ブラームスと戸田伯爵極子夫人)≫という絵画に由縁します。ブラームスはウィーンにおいて、外交官の妻が奏でる箏の音を楽しんだという史実に基づいています。

今回のプログラムでは日本とウィーンの文化的な交流の歴史を辿ります。

1回券料金	S ¥8,000	A ¥6,500	B ¥6,000	C 完売	P ¥4,000	Ys(25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

助成:
文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

● テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54～23:00（第3週、第4週は再放送）。登場するのは首席指揮者ピエタリ・インキネン＆正指揮者山田和樹。ぜひご覧ください!

● 定年のお知らせ

企画営業部の川口和宏が2021年10月16日付で定年を迎えました。今後も引き続き嘱託として業務を担当いたします。

● 好評発売中

第九特別演奏会

詳細はP13をご覧ください。

第374回横浜定期演奏会

2022年1月8日（土）17:00開演
神奈川県民ホール

指揮：井上 道義

モーツァルト：交響曲第41番《ジュピター》
J.シュトラウス：ワルツ《春の声》（管弦楽版）他

第737回東京定期演奏会

出演を予定しておりましたダレル・アンは、新型コロナウイルス感染症に関する水際対策の強化に係る措置によりスケジュールが整わず、招聘を断念せざるを得ない状況となりました。楽しみにお待ちいただいていた皆様には心よりお詫び申し上げます。
出演者変更に伴い、曲目も変更となっております。
詳細はP29をご覧ください。

● もうすぐ発売

2021年12月14日（火）発売

春季芸劇／名曲4公演セット券
春季芸劇シリーズ2公演セット券
春季名曲コンサート2公演セット券

詳細はP26をご覧ください。

2021年12月23日（木）発売

春季東京定期会員券
春季横浜定期会員券

詳細はP27をご覧ください。

第394回名曲コンサート

2022年1月23日（日）14:00開演
サントリーホール

指揮：下野 竜也　フルート：高木 綾子

モーツァルト：フルート協奏曲第2番
ヨハン・シュトラウスⅡ世：
ワルツ《美しく青きドナウ》他

第235回芸劇シリーズ

2022年1月29日（土）14:00開演
東京芸術劇場

指揮：沼尻 竜典　ヴァイオリン：渡辺 玲子

ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番
ブラームス：交響曲第1番

❖ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は両日ともマエストロご本人の登場です!
金曜日18:30～土曜日13:30～

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

11月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
（50音順・敬称略）羽田 洋子、匿名11名

ご寄付の方法　ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演 1 週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター　〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL：03-5378-5911（平日11 時～15 時）　FAX：03-5378-6161（24時間）　E-mail：order-ticket@japanphil.or.jp

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956 年 6 月

創立指揮者	渡邉 曉雄	首席指揮者	ピエタリ・インキネン
桂冠名誉指揮者	小林 研一郎	桂冠指揮者 兼 芸術顧問	アレクサンドル・ラザレフ
名誉指揮者	ルカーチ・エルヴィン	フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）	広上 淳一
名誉指揮者	ジェームズ・ロッホラン	正指揮者	山田 和樹
客員首席指揮者	ネーメ・ヤルヴィ	首席客演指揮者	カーチュン・ウォン

ソロ・コンサートマスター：木野　雅之
ソロ・コンサートマスター：扇谷　泰朋
コンサートマスター：田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター：千葉　清加
第1ヴァイオリン：太田　麻衣　九鬼　明子　齋藤　政和　榊　渚　佐藤駿一郎　田村　昭博　中谷　郁子　西村　優子　平井　幸子　本田　純一　町田　匡
第2ヴァイオリン：遠藤　直子　大貫　聖子　岡田　紗弓　加藤　祐一　神尾あずさ○　川口　貴　末廣　紗弓　竹歳　夏鈴　豊田　早織　山田　千秋
ヴィオラ：安達　真理☆　小俣　由佳　小中澤基道　児仁井かおり　高橋　智史　中川裕美子　中溝とも子　松澤　稚奈　デイヴィッド・メイソン◎
ソロ・チェロ：菊地　知也
チェロ：石崎　美雨　伊堂寺　聡　江原　望　大澤　哲弥　久保　公人　山田　智樹　横山　桂
コントラバス：菅原　光　鈴村　優介　髙山　智仁◎　成澤　美紀　宮坂　典幸　山口　雅之
フルート：難波　薫　真鍋　恵子◎
オーボエ：佐竹　真登　杉原由希子◎　松岡　裕雅○
クラリネット：伊藤　寛隆◎　楠木　慶○　照沼　夢輝　堂面　宏起
ファゴット：大内　秀介　鈴木　一志◎　田吉佑久子○
ホルン：伊藤　恒男　宇田　紀夫　信末　碩才◎　原川翔太郎　丸山　勉☆　村中　美菜
ソロ・トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ
トランペット：中里　州宏　中務　朋子　星野　究
トロンボーン：伊藤　雄太　伊波　睦　岸良　開城○
バス・トロンボーン：中根　幹太
テューバ：柳生　和大
ティンパニ：エリック・パケラ◎
パーカッション：大河原　渉　福島　喜裕
ハープ：松井　久子

楽団長：中根　幹太
チーフステージマネージャー：阿部　紋子
チーフインスペクター：佐藤駿一郎
インスペクター：宇田　紀夫　鈴村　優介
ライブラリアン：鬼頭さやか　杉本　哲也

◎首席奏者　○副首席奏者　☆客演首席奏者

理事長（代表理事）：平井　俊邦
副理事長（代表理事）：五味　康昌
常務理事（代表理事）：後藤　朋俊
常務理事（代表理事）：中根　幹太
常務理事（代表理事）：福井　英次
理事：石井啓一郎／遠藤　滋　佐々木経世／田村　浩章　戸所　邦弘／福本ともみ
評議員会会長：加藤　丈夫
評議員：青井　浩／荒蒔康一郎　石塚　邦雄／石村　等　稲垣　尚／内川　清雄　大塚　宣夫／海堀　周造　梶浦　卓一／河北　博文　喜多　崇介／木村　惠司　久保田　隆／小林研一郎　島田　精一／髙橋　和夫　津田　義久／野間　省伸　葉田　順治／村上典吏子　山口多賀幸
監事：上條　貞夫／四戸　孝紀
名誉顧問：熊谷　直彦
名誉顧問：島田　晴雄
名誉顧問：田邊　稔
アドバイザリー・ボード：大島　剛／小野　敏夫　小網　忠明／後藤　茂　武田　隆男／田邊　稔　堀越　作治／松本　冠也　溝口　文雄
コミュニケーション・ディレクター：マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ：磯部　一史／江原　陽子　及川ひろか／小川紗智子　賀澤　美和／柏熊由紀子　川口　和宏／小須田　萌　佐々木文雄／佐藤　孝雄　澤田　智夫／清水佑香子　杉山　綾子／高橋　勇人　田中　正彦／槌谷　祐子　中村沙緒里／西田　大輔　長谷川珠子／馬場　桃子　藤田　千明／別府　一樹　益滿　行裕／山岸　淳子　吉岡　浩子

団友：
青柳　哲夫／青山　均／赤堀　泰江　浅井　俊雄／淺見　浩司／新井　豊治　石井啓一郎／江藤　瓔子／遠藤　功　遠藤　剛史／大石　修／大川内　弘　大味　修／筧　美知子／金本　順子　蒲谷　隆行／菊田　秋一／吉川　利幸　木村　正伸／小林　俊夫／小山　清　斎藤　千種／佐々木裕司／佐藤　玲子　髙木　裕子／髙木　雄司／高木　洋　高倉　理実／田沢　烈／立川　和男　堂阪　俊子／富樫　尚代／豊田　尚生　中川　二朗／永田　健一／中務　幸彦　奈切　敏郎／橋本　洋／畑井紀代子　平賀　法子／松本　克巳／松本　伸二　三谷　昭平／三本　克郎／宮武　良平　三好　明子／森　茂／山下　進三　山科　淑子／山本　辰夫／渡辺　哲雄

（2021年12月1日現在）

チケットお申込・お問い合せ

[日本フィル・サービスセンター]
TEL.03-5378-5911(通常：平日10時～17時／現在：平日11時～17時) ※状況によっては営業時間が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
FAX.03-5378-6161(24時間)
E-MAIL：order-ticket@japanphil.or.jp

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団
〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1　TEL.03-5378-6311
https://www.japanphil.or.jp

公式Twitter
@Japanphil

公式アカウント

BS朝日 5
「Welcome クラシック」インキネン & ヤマカズが語るミニ番組
毎週水曜日 22:54～23:00 放送中!!